

TAKE FREE
ご自由にお取りください

東千葉メディカル ニュース

2023.2 Vol.31

患者の権利を尊重し、救急医療・急性期医療を核とした地域中核病院として
地域住民に信頼される高度で安全な医療を行います。

CONTENTS

- 特集 感染性胃腸炎の感染対策について…2
新型コロナウイルス感染症の今………3
お薬手帳、活用していますか？………4

- 看護部紹介／新人看護師紹介………5
DMAT コラム／地域医療連携室………6
登録医紹介………7
外来診察表………8



コンテストテーマ
「わたしの元気のもと」

特集 感染性胃腸炎の感染対策について

冬場に流行する感染症で有名なのが、インフルエンザと感染性胃腸炎です。

新型コロナウイルス感染症が広がった後、インフルエンザの流行は広がらなくなりましたが、感染性胃腸炎は毎年一定の流行がみられています。そこで、今回は感染性胃腸炎とその感染対策についてお話しします。



感染性胃腸炎は、ウイルスもしくは細菌が体内に入り、腹痛や下痢、おう吐を引き起こす感染症です。

これらのウイルスや細菌は、口などから体内に侵入し、症状を引き起こします。

冬季に流行する感染性胃腸炎は、湿気の少ない環境を好むウイルスが原因となるものが多く、梅雨時期などの夏季に流行する感染性胃腸炎は湿気を好む細菌が原因となるものが多い傾向にあります。

ただし、原因となるウイルスや細菌は一年を通してどの時期にも存在するため、季節に関わらず感染性胃腸炎には十分な注意が必要です。

次に感染対策についてですが、感染性胃腸炎は手を介して感染するので、最も重要なのは手を清潔に保つための手指衛生です。手指衛生とは、流水と石けんで行う【手洗い】と【アルコールによる手指消毒】です。



手指消毒はコロナの流行後、多くの方がマスクの着用と同様に、日常的に行うようになりました。

多くの細菌には、アルコールによる手指消毒の効果がありますが、一部のウイルスはアルコールによる手指消毒が効きにくく、手洗いが推奨されます。

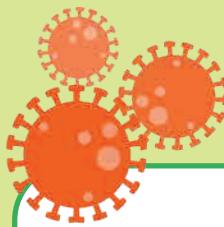
手を洗えば自分も感染せず、感染を広める事もありません。そのくらい手指衛生は大切な感染対策です。



ノロウイルスによる感染性胃腸炎では、吐物や排泄物からも感染する上、空中に浮遊したウイルスを吸い込むことでも感染するとされています。感染者の吐物などを処理する際には、マスクを着用してしっかり換気を行いましょう。



感染性胃腸炎は身近な感染症ですが、手指衛生を基本とした感染対策を行うことで予防できます。皆さんもぜひ意識して行ってみてください。



新型コロナウイルス感染症の今



新型コロナ 2類から5類に 何が変わるの？

政府は、新型コロナの感染症法上の位置づけについて、今年の5月8日に季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行すると発表しました。

2類から5類に移行する事で、政府による行動制限がなくなり、マスクの着用が個人の判断となりするとされています。

一方で、医療費については当面の間は公費負担にするとされており、今後コロナが社会の中でどう扱われていくのか、これからの方針を注視しなければなりません。

デルタ株と比べ、オミクロン株では死亡率や重症化率が低下しましたが、高齢者や持病のある方、それにワクチン未接種の方は重症化しやすく、引き続き注意が必要です。

地域の医療の現状について

社会全体で「withコロナ」の時代へ変遷していく一方、救急医療では医療のひっ迫が問題となっています。デルタ株からオミクロン株へ置き換わりが進み、比較的軽症で済む方が増加したことで、「コロナって前ほどヤバくないね」という認識が増えたように感じます。

社会活動を軽視する事はできませんが、一方で救急医療には定期的な感染拡大を全てカバーできるほどの予備はありません。少なくとも、各医療機関ではそれぞれの役割を全うすべく尽力していますが、病床や医療資源は慢性的に不足しています。

特にそのしわ寄せが顕著にあらわれるのが救急搬送で、当センターが担当する長生山武夷隅医療圏においても、搬送困難事例（救急隊による「医療機関への受入れ照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案）が起きています。救急車が到着してから受け入れ先の決定に5時間以上かかったケースもあります。もしご自分が、あるいはご家族が不慮の怪我をされたとき、5時間以上も出発できなかつたらどうでしょうか。お気持ちは察するに余り有ります。

社会は5類への変更をはじめ、withコロナの時代へ進もうとしていますが、新型コロナウイルス感染症という病気が無くなったわけではありません。

これからも時と場所に応じた適切な感染防止対策にご協力ください。



救命救急センター長
橋田 知明

世間では1月中旬頃から第8波の流行がピークアウトしたと言われ始めましたが、医療の現場ではあまり実感はありませんでした。

もともと、冬は救急患者が増加します。それに加え、コロナが疑われる症例への対応が上乗せされることで、どの医療機関でも対応に難渋しています。

コロナに対して様々な緩和が進んでいますが、これからもなるべく3密を避ける、屋内では適切にマスクを着用するなどの、自分自身を守るための感染対策を行っていただくと、ひいてはそれが地域の医療を守る事につながります。是非ご協力を願います。

お薬手帳、活用していますか？

年末年始や夏休みなど長期のお休みになると、県外在住の方がケガや急病で救急外来を受診されることが多くなります。その際に普段内服しているお薬について確認すると、「遊びに来ただけなので薬がなく分からぬ」という状況がたまにあります。そのようなときにお薬手帳があれば、すぐお薬の正確な情報を病院に伝えることができます。

お薬手帳とは

いつ、どこの病院で、どの薬を、どのような飲み方で、何日分処方されたか、を記録する手帳です。薬局で薬を受け取る際に、お薬手帳シール等を貼付することで手帳に処方の内容を記録していきます。今飲んでいる薬だけでなく、今まで処方されてきたお薬を経時的に記録していくことで、新しくお薬を処方されたときに、誤った処方がないか、お薬の重複がないか、飲み合わせの悪いものがないか、複数の病気があるときに他の病院で治療している病気に対して使用してはいけない薬がないか、副作用歴やアレルギーがないか等を、薬剤師がお薬手帳を見ながら確認しています。

お薬を飲んで体調がどうだったか(痛みが良くなった、血圧がいくつになったかといった日頃の記録)も書いておくとよりよい治療に繋がります。

現在あなたが飲んでいるお薬を記録するので、医療機関ごとにお薬手帳を分ける必要はありません。もし、病院ごとにお薬手帳を分けているときは、その全部のお薬手帳を毎回お出しください。手帳を使い切った後、新しい手帳に数回分の処方の情報が載るまでは、使い切った手帳も併せてお出しください。



よくある質問に薬剤師が答えます！

お薬手帳 Q&A

The illustration shows two blister packs of tablets on the left and a female pharmacist on the right. The pharmacist is wearing a white lab coat and holding a medicine handbook, pointing upwards with her right hand.

Q 「血圧の薬だけだし、ずっと同じ薬だから手帳まではいらないんじゃない？」

A 血圧のお薬と言っても、一般的によく処方されるお薬だけでも10種類程度はあり、名前は同じでも規格(1錠あたりのお薬の量)が異なったりします。治療の状況によってお薬の飲み方が大きく変わることもあります。また、ずっと同じお薬のみの処方でも、病気が安定していることが分かるため、「同じお薬を継続している」という事実が記録されていることは重要です。

Q 「お薬手帳って薬局でお薬をもらうときくらいしか使わないなあ……」

A お薬手帳は多くの場面で活用できます。病院を受診するときにお薬手帳を見せるだけであなたのお薬の情報を正確に医療者に伝えることができます。ドラッグストアで市販薬を購入するときに薬剤師に見せることで飲み合わせ等を確認することができます。旅行の際もお持ちいただくと万が一の時に役立ちます。

このように、お薬手帳は多くのメリットがあるためうまく活用ていきましょう。

部署紹介 看護部 SCU 病棟

二次医療圏の中で唯一の高度急性期治療を提供するセンターとして、地域の救急医療への一層の貢献を目指していきます。



ストroke ケア ユニット

SCU (Stroke Care Unit) とは、脳卒中（脳梗塞・脳出血・クモ膜下出血）の患者さんを発症早期から集中的に治療する、脳卒中専門の集中治療病床です。当センターでは 2019 年に SCU を 6 床開設し、現在は 12 床まで増床しました。

脳卒中は救急疾患であり、脳へのダメージを抑えるため、治療は時間との勝負でもあります。また、命が助かっても後遺症が残る事もあります。

当センターでは専門の知識を持つ多職種のスタッフがチームを組み、365 日 24 時間、血管内治療や外科的治療、後遺症の治療に対応しています。

早期の治療やリハビリでの回復支援によって、患者さんの症状が改善し、ご自身で出来る事が増えていく—そういう光景はチームのモチベーションにも繋がっています。

また、入院中に不安を感じている患者さんや、そのご家族に寄り添った精神的なフォローも大切な私たちの役割です。責任の重さを痛感しながら、日々患者さんにより良い医療と安心した看護を提供できるよう、知識や技術だけでなく、態度や言葉遣い等のマナーについても努力しています。

患者さんの治療計画にあたっては、毎日カンファレンスを実施し決定しています。急性期の患者さんの些細な変化を見逃さないためには、チーム内での情報共有がより重要です。タイムリーな報告・連絡・相談を心がけ、積極的にコミュニケーションをとるようにしています。



フレッシュナース

新人看護師 共立女子大学出身

当センターを選んだきっかけ

病院見学でセンターを訪れ、その時に受けた説明の内容や、見学した研修の様子から、病院で働いている看護師の皆さんのが、患者さんへよりよい看護を提供しようと努力している姿勢に魅力を感じ、入職を志望しました。

実際に働いてみて感じたこと

病棟での勤務が始まると、心電図



モニターの波形など覚えなければならぬことが多い、特に優先順位を考えながら行動する難しさを実感しました。

しかし、先輩看護師が丁寧に指導してくださるので少しずつ出来ることが増えてきました。

これからも学びを深め、患者さんに寄り添った看護を行える看護師になりたいと思います。

どんな看護師を目指しているか

患者さんとかかわる中で何を必要としているかを把握し、患者さん個々に合わせた寄り添った看護を実践できる看護師になりたいです。

コラム

DMAT



Disaster Medical Assistance Team
～災害派遣医療チーム～

当センターは、この地域で唯一の災害拠点病院として、DMATを有しています。DMAT隊は、定期的に訓練や実習に参加してその技能維持に努めています。先日、大網白里市で第43回九都県市合同防災訓練が行われ、当センターからDMAT隊も参加し、病院支援指揮所の運営を担いました。



県内から参加した多数のDMAT隊をまとめ、病院に運ばれる模擬患者を診察し、適切なトリアージと処置を行う訓練を行ってきました。また、DMAT隊員を養成する研修において、指導するインストラクターとしても、当センターのスタッフが参加しています。

災害医療に従事するもの同士の顔の見える繋がりこそが、地域で災害が発生した場合に最大限の効果をもたらします。当センターのDMAT隊はそのような人材育成や他の機関との交流にも力を入れながら、今後も地域に密着し、有事の際に皆様のお役に立てるよう頑張っていきます。

Information

地域医療連携室からのお知らせ

皆さんは地域医療連携室をご存じですか？

地域医療連携室は患者さんが住み慣れた地域で適切な医療・福祉を安心して受けられるよう、地域の病院・診療所・介護施設、行政等（以下「医療機関等」と）との連携を行っています。この連携内容は大きく分けて、前方支援と後方支援があります。

主な支援内容

◎前方支援

- 地域の医療機関等からの外来・入院・転院相談
- 紹介受診予約・検査予約
- 紹介元医療機関等への受診報告、診療情報提供
- 連携登録医紹介
- 当センター診療科案内

◎後方支援

- 入院相談
- 療養中の心理的・社会的問題の解決・調整支援
- 他の医療機関等への転院調整・受診調整
- 退院へ向けた支援（必要な医療・介護制度の紹介など）
- 医療相談（経済的問題の解決・調整支援など）

地域医療連携室では、これらの支援を行うため専属のスタッフが配置されています。
他部門・多職種とも連携しながら支援を行っていますので、ご活用ください。

【お問い合わせ】

TEL 0475-50-1199(代表) FAX 0475-50-1334(直通)
受付時間 平日8:30~17:15(土・日・祝除く)





東千葉メディカルセンターでは、地域医療支援病院として、地域の医療機関の先生との連携を強化するため、登録制度を設け紹介・逆紹介や、医療機関の共同利用をはじめとした医療連携を推進しています。

しらさと整形外科

登録医名:安原 晃一(やすはら こういち)

【住所】千葉県大網白里市南今泉75-1

【電話】0475-70-5855

【駐車場】無料駐車場 20台あり

【診療科目】整形外科、リハビリ科

【診療案内】木・日・祝日

▲土曜午後14:00～17:00

リハビリテーションは14:30(土曜日13:45)

運動器リハビリテーションは予約制

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30～12:00	●	●	●	/	●	●	/
15:00～18:00	●	●	●	/	●	▲	/



当院は平成12年5月に開院しました。地域における整形外科疾患のプライマリーケアを担っております。運動器リハビリテーションに関しては理学療法士を配置し施設基準1を取得、リハビリ機器は通常の物理療法機器に加えて拡散型の体外衝撃波治療器を導入しております。介護保険分野では通所リハビリテーション、居宅介護支援事業所を併設しております。

整形外科分野においては診療所で対応できる範囲は限られており、精密検査や入院が必要な患者さんの診療に際しては青木先生を始め東千葉メディカルセンターの先生方には大変お世話になっております。術後、通院でのリハビリテーションが必要な患者さんでは当院で対応させていただいております。

コロナで医療を取り巻く環境は激変していますが、今後も地域医療に少しでも貢献できれば、と思っております。今後ともよろしくお願ひいたします。

山崎医院

登録医名:山崎 政城(やまざき まさしろ)

【住所】千葉県山武郡横芝光町横芝2137

【電話】0479-82-0561

【駐車場】無料駐車場 30台あり

【診療科目】内科、外科、整形外科、

胃腸科、麻酔科

【診療案内】木午後・日・祝日

▲土曜午後 15:00～17:00

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～13:00	●	●	●	●	●	●	/
15:00～18:00	●	●	●	/	●	▲	/



当院の歴史は1973年(昭和48年)に私の父である先代が横芝町に山崎胃腸外科医院を開院したことに始まります。1985年(昭和60年)に46床の入院設備をもつ山崎病院として救急医療に力を注いでいました。現在では無床の山崎医院として、消化器内科、一般外科を軸として診療を行っていますが基本的には「何でも診る」方針です。なので、困った患者さんがいると、東千葉メディカルセンターをはじめ各病院に紹介をさせてもらっています。スタッフ一同、力を合わせて地域医療に取り組んでいますので今後とも宜しくお願ひ致します。

山崎歯科医院

登録医名:山崎 源人(やまざき みなど)

【住所】千葉県山武郡横芝光町横芝2137-2

【電話】0479-82-5212

【駐車場】無料駐車場 10台あり

【診療科目】歯科・小児歯科

【診療案内】日・祝日

▲木・土午後 14:30～17:00

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～13:00	●	●	●	●	●	●	/
14:30～17:30	●	●	●	▲	●	▲	/



横芝光町で開業しております山崎歯科医院です。国道126号沿いの本町交差点の前で、山崎医院に併設しております。当地で、昭和57年(1982年)以来、約40年、地域歯科医療の充実の手助けとなるよう日々携わって参りました。現在、娘夫婦と共に、地域のかかりつけ医となるように変わらず診察に励んでおります。

東千葉メディカルセンターには、難度の抜歯や外科的症例の際、大変お世話になっております。距離的には、多少遠く感じるかも知れませんが、圏央道を利用すれば当町より車で約35分で着くことが出来ます。

これからも当センターとはより連携を密にして、お世話になりますので宜しくお願い致します。

外来診察表

令和4年12月1日現在

《予約専用ダイヤル》 0475-50-1333 (平日8:30~17:00)

※休診日や受付時間は都合により変更となる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

診療科	受付時間	診療日				
		月	火	水	木	金
総合診療科	8:30~11:30	加藤 林/小林	加藤 林/吉川	加藤 吉川/森	加藤 林/吉川	林 吉川/田村
消化器内科	8:30~11:30	亀崎/齋藤(再来) 前田(新患のみ)	徳長/横塚(再来) 大金(新患のみ)	妹尾(再来) 横塚(新患のみ)	亀崎/大金(再来) 齋藤(新患のみ)	前田(再来) 徳長(新患のみ)
	11:30~	亀崎/齋藤(再来)	徳長/横塚(再来)	妹尾(再来)	亀崎/大金(再来)	前田(再来)
呼吸器内科	8:30~11:30	笠原/江間	西村/鈴木	江間/北原	笠原/伊狩	西村/後藤/石井
循環器内科 ※新患は紹介状ありのみ	8:30~11:30	非常勤医師	高平(新患+予約) 金枝(予約のみ)	非常勤医師	金枝(新患+予約) 鈴木(予約のみ)	非常勤医師
	14:00~16:00		高平(予約のみ)		金枝(予約のみ) ベースメーカー外来 (第1・3)	
代謝・内分泌内科 ※新患は紹介状ありのみ	8:30~11:30	石川	小倉	石川	小倉	塚越
	13:00~15:00	吉原				小倉(予約のみ)
小児科	8:30~11:30	井上 竹下	内川/竹下 杉田(第1)	内川/井上 非常勤医師	内川/井上 竹下	内川/井上 竹下
	13:30~		乳児健診 (予約のみ)	予防接種 (予約のみ)	予防接種 (予約のみ)	食物負荷試験 発達障害初診
	13:30~16:30		循環器外来(予約のみ) 國松(第3) 竹下(予約のみ) アレルギー外来(第1・第3)	内川(予約のみ)	循環器外来(予約のみ) 濱田(第3)	井上(予約のみ)
外科	8:30~11:30	青木/岡村/上田	中川	岡村/上田	岡村	中川/上田
	8:30~11:30	新患(診療10:30から)	新患(診療10:30から)	新患(診療10:30から)	新患(診療10:30から)	新患(診療10:30から)
【乳腺外科】 ※予約必要	8:30~11:00					山田
心臓血管外科	8:30~11:30	石田	小泉		石田	
整形外科	8:30~11:30	青木/佐藤(祐) 堀井/葉/森川	佐藤(祐)/脇田 佐藤(貴)/松浦	佐藤(雅)/堀井 秋山/装具外来 (すべて予約のみ)	脇田/佐藤(貴) 森川/久保田(第4)	青木/佐藤(雅) 葉/秋山
	13:00~16:00 (予約のみ)	青木 装具外来	佐藤(祐) 脇田	佐藤(雅)	中嶋	青木
脳神経内科 脳神経外科 ※新患は脳神経新患外来 (下部説明をご確認ください)	8:30~11:30	大石(脳外) 町田(新患)	石毛(新患)	奥山(脳外) 大石(新患)	町田(脳外) 大隅(新患)	石毛(脳外) 奥山(新患)
		松田(新患) 内田(予約のみ)	内田(予約のみ)	鈴木(新患) 松田(予約のみ)	内田(新患)	鈴木(予約のみ)
形成外科 ※予約必要	8:30~11:30	長谷川(予約)	長谷川(予約)	手術	長谷川(予約)	
	13:00~16:00	手術				
皮膚科	8:30~12:00		非常勤医師 (診察10時から)			非常勤医師 (診察10時から)
産婦人科	8:30~11:30	手術日	拝野/奥村	拝野/廣瀬/奥村	拝野/廣瀬 (予約のみ)	廣瀬/奥村
	午後		産褥健診			産褥健診
耳鼻咽喉科	8:30~11:30	非常勤医師 (診療9:30から)	非常勤医師 (診療9:30から)	非常勤医師 (診療9:30から)	非常勤医師 (診療9:30から)	非常勤医師 (診療9:30から)
歯科口腔外科	8:30~11:30	大和地/駒	大和地/駒/小山	大和地/駒	大和地/駒/伊豫田	大和地/駒/常泉
	13:30~16:30	大和地/駒	小山	大和地/駒	伊豫田	大和地/駒

1. 休診日は、土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)です。

2. 循環器内科の新患外来は、緊急カテーテル治療等に対応するため、原則として紹介状をお持ちの方のみ受け付けます。

3. 新規に脳神経内科および脳神経外科を受診される方は、脳神経新患外来(両科の担当医が交代で担当)の受診となります。

4. 代謝・内分泌内科は原則として紹介状をお持ちの方のみ受け付けます。紹介状がある初診の方は、予めお電話にてご予約をお願いいたします。

5. 紹介状(診療情報提供書)をお持ちの方は、事前に予約が可能ですので、是非ご利用ください(予約センター 8:30~17:00 / 0475-50-1333)